

令和5年度

～ 子どもは地域で育つ
地域は子どもで結ばれる ～

おしかけふれあい塾 No.10

地域総がかいで子どもを育てる



「将棋に親しみ、みんなで楽しく遊ぶことができたよ！」

7月12日（水）向津具小学校
昼休み時間 13:00～13:40

～ 飛角会 ～



向津具小学校の全児童12名（当日欠席1名）が、「飛角会」の岡崎征紀さんと山本聰彦さんに将棋の遊び方を教えていただきました。子どもたちは古くから伝わる遊びである将棋に親しむとともに、将棋で遊ぶことをとおして日本の伝統的な遊びのよさを実感することができました。ご指導いただきました飛角会の岡崎征紀さん、山本聰彦さん、本当にありがとうございました。

初めに指導者のお二人から自己紹介してもらい、3つのグループに分かれて将棋遊びを教えていただきました。教えていただいた遊びは「角回り」です。1週回ごとに「歩」から始まり、最後には「王」へと変化していく遊びです。

1つのグループで3人から4人遊べるので、みんなで楽しく遊ぶことができました。子どもたちの表情もとても嬉しそうでした。昼休みの40分間があっという間に過ぎていきました。子どもたちからは「楽しかった」、「またやりたい」など、声が上がりました。子どもたちは、日本の伝統的な遊びである将棋の素晴らしさの一端を実感することができました。

